

福井 あのまち この町

WAKASA AREA INFORMATION

2025.3.21 春号

電気新聞地域版

常宮神社(敦賀市)

春の祭と
花の名所を
巡る旅

春 若狭路で の訪れを感じよう!



若狭町観光船レイククルーズ



子供歌舞伎(美浜町)



きのこの森(おおい町)

日に日に暖かさを増し草花が芽を吹く春は、お出かけにぴったりのシーズンです。自然にあふれ文化・伝統を今に伝える敦賀・若狭地域には、桜をはじめ春の草花が咲き誇り、神社や町中では五穀豊穡や子供の成長を願うお祭りが行われて、地元住民や観光で訪れる人々に新しい季節の始まりを感じさせてくれます。今年の春は是非、敦賀・若狭地域の祭りや花の名所を訪ねてみませんか。

CONTENTS

2～4面 いにしへの都の文化を現代に伝える民俗芸能

- P2 ・宇波西神社王の舞(若狭町) ・彌美神社王の舞(美浜町)
- P3 ・高浜七年祭(高浜町) ・西津七年祭(小浜市)
- P4 ・子供歌舞伎(美浜町) ・雲浜獅子(小浜市) ・花換まつり(敦賀市)

5～6面 若狭路に春を告げる桜の名所

- P5 ・金崎宮(敦賀市) ・瑞林寺の一本桜(美浜町) ・神子の山桜(若狭町) ・福乗寺の楊貴妃桜(若狭町)
- P6 ・妙祐寺の枝垂れ桜(小浜市) ・名田庄南川堤防桜並木(おおい町) ・城山公園(高浜町) ・そのほかの桜名所

7面 若狭路で見られる春の草花

8面 若狭路マップ



金崎宮(敦賀市)

いにしえの都の文化を 現代に伝える民俗芸能

若狭地方は民俗芸能の宝庫と言われ、祭りや行事のなかで舞いをはじめとするさまざまな芸能が演じられます。そのなかから数百年の歴史を持つ王の舞と七年祭、さらには各地域で行われる祭りを紹介します。

八百年の歴史を持つ「王の舞」

天狗のような鼻高面をつけ鉾を持つて舞う王の舞は現在、若狭地方の16カ所17神社の祭りで演じられています。もともとは平安時代末期から鎌倉時代にかけて奈良や京の都の祭礼で演じられていましたが、若狭に置かれた荘園の鎮守社の祭礼で獅子舞や田楽などとともに伝えられました。京都や奈良ではすでに見られなくなっていますが、若狭では今なお伝え残されています。

双璧は宇波西神社と彌美神社

多くの神社に伝わる王の舞ですが、宇波西神社(若狭町氣山字寺谷129-5)と彌美神社(美浜町宮代10-25-1)のそれが双璧と言われます。

宇波西神社の御祭神は鵜草葺不合尊(神武天皇の父)で、宮崎県日向国から美浜町の日向(ひらが)湖に來られたと伝えられています。この宇波西神社の例大祭に奉納される王の舞は国の選択無形民俗文化財に指定されています。

朱色に金糸の柄入り装束を身にまとい、頭には烏兜、鼻高面はやや茶色っぽく、鼻はこつこつして先がとがっています。力強く地面を踏みしめる舞いが特徴です。



若狭町



2025年開催日
4月8日



美浜町

2025年開催日
5月4日



彌美神社の御祭神は室毘古王(開化天皇の孫)で、崇神天皇の時代に三方郡一帯を統治していたと言われています。この例大祭に奉納される王の舞は福井県及び美浜町の無形民俗文化財に指定されています。

装束の色は鮮やかな赤、頭には鳳凰の烏兜、鼻高面は深い赤で、鼻は円柱形ですとしています。だてさげと呼ばれる赤前垂れを着け、白い手甲、白い足袋で、腰に刀と白扇を差しています。鉦を持つて拝み、種播き、地回り、磐起こしの舞いを繰り返します。優雅で美しい舞いが特徴ですが、見た目に反して足腰の強さが求められる過酷な舞いです。

7年目ごとに開かれる七年祭、今年が開催年

七年祭は、十二支の子年から巳年を陽、午年から亥年を陰としてその陰陽の極まった年、則ち巳の年と亥の年を「まつり年」として6年おきに行われる臨時祭礼です。祭りの年を含めて7年目ごとに行われることから「七年祭」と呼び慣わされています。

京都の祇園祭同様「御霊会」の性格を持ち、町に蔓延する疫病の原因を怨霊の仕業であると考え、歌舞芸能を尽くして慰撫するものです。大太鼓や神楽の奉納、神輿・山車の巡行など、若狭で行われる祭はいずれも丹後地域との類似が多く見られます。

若狭最大のお祭り「高浜七年祭」

佐伎治神社(高浜町宮崎59-3)の式年大祭で福井県の指定無形民俗文化財です。高浜七年祭の記述が文献に登場するのは、織豊期の連歌師里村紹巴の紀行文「紹巴道の記」(天橋立紀行)の永禄12年(1569)6月19日の条「高浜祇園会棧敷なとうたれば一見して明る夜ふかく立出ぬ」で、この年から数えて450年以上の歴史をもつ祭りです。

祭りの初日には、中ノ山・西山・東山の三基の神輿がそれぞれ三カ所の御旅所に神幸し、神輿が旅をしている7日間、町内では太刀振・お田植・神楽・屋台囃子・子供踊りの各種芸能が連日連夜繰り広げられます。

7日間の旅を終えた三基の神輿は御旅所を出発して神社へ還幸の途につきますが、ひとたび神社に戻った神輿は再度観衆の待つ鳥居浜海岸へと巡幸し「足洗い」でフィナーレを迎えます。若狭地域最大のお祭りとして開催時には多くの観光客が訪れます。

今年は6月15日〜21日に開催されます。

高浜町



2025年開催日
6月15日〜21日



海との関係を伝える「西津七年祭」

小浜城下の北側に位置する西津地区宗像神社(小浜市北塩屋20-11)の祭礼です。7年目ごとに行われ、13年に一度の丑年の遷宮祭とともに、5月4日・5日に開催されます。

神輿・船玉模型の巡行とともに、余興として棒振大太鼓・神楽・太刀・琵琶(神楽の変形で弁財天船をだす)があります。

現在の大祭は両日とも宗像神社に芸能が囃しながら集まり、境内で奉納後に御旅所まで巡行。午後は各町内巡行後、御旅所に集合。夕刻、御旅所に太刀の奉納後に神社に還御します。

海に根差した生業、海を介した丹後との交流などがみられる地域性を色濃く示す近世祭礼です。

小浜市



2025年開催日
5月4日・5日





金崎宮は金ヶ崎城址の麓にある神社で、境内地の大部分が旧跡です。現在は市の公園として人々の憩いの場となっており、境内には約400本のソメイヨシノが植えられて、桜の名所としても知られています。満開の桜のなか、若い男女が恋の思いを伝え合う花換まつりでも有名な縁結び・恋愛成就のパワースポットでもあります。

住所 敦賀市金ヶ崎町1-4
交通 JR敦賀駅から「ぐるっと敦賀周遊バス」で約8分
「金崎宮」停留所下車
北陸自動車道敦賀ICから約10分



住所 美浜町早瀬20-24
交通 舞鶴若狭自動車道
若狭美浜ICから約20分

敦賀市 金崎宮

若狭路に 春を告げる 桜の名所

美浜町 瑞林寺の 一本桜

美浜町早瀬にある瑞林寺は、2014年に公開された映画「サクラサク」の舞台となったお寺です。寺の横にある「本桜の丘」は、寺とともに映画のクライマックスシーンに登場しました。

一本桜の丘からは日本海と三方五湖のひとつである久々子湖、昔ながらの漁村の風景を一望することができます。

若狭町 福乗寺の楊貴妃桜

福乗寺境内にある町指定天然記念物です。推定樹齢200年、幹回り約2mのサトザクラの一種で、薄紅色の花びらが幾重にも重なっている八重桜です。その名の通り艶麗そのもので、訪れた専門家からは「福井県下で最も気品のある桜」と評されています。

住所 若狭町関
交通 舞鶴若狭自動車道若狭上中ICから約10分



若狭町 神子の山桜

若狭湾の常神半島にある県指定名勝の「神子の山桜」は、山肌に300~400本の山桜が群生し、山一面を淡いピンクに染め上げます。その数の多さから「千本桜」とも呼ばれ、見ごろの時期には常神半島が薄紅色に染まったように見え、海の青とのコントラストは見事です。

住所 若狭町神子
交通 舞鶴若狭自動車道若狭三方ICから約30分



2025年開催日
5月3日

美浜町早瀬には、約160年受け継がれている男子小学生による「子供歌舞伎」の伝統があり、町の無形民俗文化財に指定されています。江戸時代に早瀬で疫病が流行し、これを鎮めるために区内の寺社に子供歌舞伎を奉納したのが始まりと言われています。以来、あでやかな衣装を身にまとった小学生が曳山(山車)の上で子供歌舞伎を奉納しています。現在は日吉神社(美浜町早瀬17-13)と瑞林寺(美浜町早瀬20-24)で5月3日に行われています。

例大祭当日は午前5時半から化粧・着付けを始め、午前7時に日吉神社で神事が開始されます。午前8時半ごろ役者が神社に参拝し、拝礼やあいさつを終えると境内で子供会の大鼓と浦安の舞いが奉納され、続いて社前で山車に設けられた舞台上で軽快な三味線や鼓の調べに乗せて舞う「寿式三番叟」を演じます。

子供たちが受け継ぐ伝統芸能 子供歌舞伎

美浜町



2025年開催日
5月2日・3日



この獅子舞は若狭小浜藩主、酒井忠勝公が寛永11年(1634)武蔵川越から小浜に国替えの際に伴って伝えられました。演者たちは酒井家の家紋と準士族の地位が与えられ、旧・雲浜村竹原に居住したことから雲浜獅子と名付けられました。

その後廃藩に伴い一時途絶えましたが、明治8年藩祖忠勝公を祀る小浜神社(小浜市城内1-7-55)が創建され、例大祭である「お城まつり」で演じられるようになり、現在は一番町に伝えられています。

この舞いは一頭の雌獅子をめぐり二頭の雄獅子が繰り広げる恋の争いを表現しています。三頭による獅子舞は西日本ではこの雲浜獅子だけで、華麗典雅な舞いは福井県の無形民俗文化財に指定されています。

獅子頭をかぶり、笛の音に合わせて体の前に付けた太鼓を叩きながら、足を後ろに蹴り上げて歩く独特な動きが特徴で、雄獅子同士がにらみ合うように近づいたり、頭を大きく振ったりする場面もあり、力強い演技が観客を魅了します。老若の獅子が、雌をめぐって激しく争いますが、最後には仲直りして友連れの舞いで納めるという、人生の教訓を踏まえた内容といわれます。

獅子舞に秘められた恋物語 雲浜獅子

小浜市



2025年開催日
3月28日~4月8日



金崎宮(敦賀市金ヶ崎町1-4)に桜見物に訪れた男女が「花換えましょう」と声を掛け合って桜の小枝を交換することと意思を伝える、ロマンチックなお祭りです。

花換まつりが始まったのは明治40年代と伝えられています。神社で受けた花を持ってお目当ての人の前で声をかけます。その人が思いにかなった人ならば「花換えましょう」と返答して互いの花を交換して付き合いが始まったそうです。いつしか金崎宮は「恋の宮」と呼ばれるようになりました。

花換まつりは境内の桜の花が咲く約10日間行われます。現在は短冊と小さな絵馬・お守りがついた造花の小枝「桜の小枝」を授与所で授かり、その小枝に思いや願いを込めて、本殿横の館で福娘に「花換えましょう」と声をかけて交換します。福娘と交換したら友達同士・家族同士・カップル、見知らぬ者同士でも交換して下さい。『桜の小枝』は交換するほど幸せが宿るといわれています。

恋の宮で行われるお祭り 花換まつり

敦賀市

若狭路で見られる 春の草花



丸山公園

丸山公園には、約1万4000株のシバザクラが植樹されています。白、薄紫、淡桃色。色とりどりのシバザクラを楽しみつ公園内を散歩できます。公園は桜の名所でもあり、開花時期など条件がそろえば桜とシバザクラのコラボレーションを楽しむことができます。

住所 おおい町成和2-1-1
交通 舞鶴若狭自動車道 小浜西ICから約10分



横津海

住民によって植えられている約10万株のシバザクラと田園風景が美しく、見頃の時期には観光客でにぎわいます。リトルドット、オーキントンブルーアイなど色とりどりのシバザクラが咲き、新しい春の訪れを知らせてくれます。

住所 高浜町横津海
交通 舞鶴若狭自動車道 大飯高浜ICから約15分



萬徳寺

国の名勝に指定される萬徳寺の庭園には、全国でも珍しい1本の木に5色の花を咲かせる「五色椿」があります。樹齢300年以上、高さ約3mの古木には3月半ばごろから赤や白、ピンクなど色とりどりの花が咲き、4月上旬ごろまで周囲を華やかに彩って訪れる参拝者の目を楽しませてくれます。

住所 小浜市金屋74-23
交通 舞鶴若狭自動車道 小浜ICから約15分



若狭国吉城歴史資料館周辺

シャガはアヤメ科の多年草で中国原産、薄紫がかった小ぶりの白い花をつけます。国吉城址への遊歩道に群生していて、開花時期になるとまるで白いじゅうたんを敷いたように見えます。シャガは、4月の中旬に咲き始め、5月頃までが見頃です。

住所 美浜町佐柿25-2
交通 舞鶴若狭自動車道 若狭美浜ICから約5分



頭巾山

頭巾山はホンシャクナゲの自生地で、シャクナゲ群落保護林になっており、福井県の指定文化財に登録されています。山頂から北東に伸びる尾根の東側の急斜面上に多く群生しており、毎年ゴールデンウィークあたりに見ごろを迎えます。

住所 おおい町名田庄納田終
交通 舞鶴若狭自動車道 大飯高浜ICから約60分(登山口の野鹿の滝まで)



五色山公園

内浦湾を臨む約3万平方mの敷地に桜3,000本やボタン500本をはじめ、ツツジなどが植えられた自然いっぱい公園です。園内には屋外彫刻や美術館、キャンプ場も併設されています。

住所 高浜町山中64-3-1
交通 舞鶴若狭自動車道 大飯高浜ICから約30分



レインボーライン山頂公園

レインボーライン山頂公園は360°にわたって三方五湖、若狭湾を見渡すことのできる眺望が魅力です。バラ園には赤やピンク、白や黄色など色とりどりのバラが咲き誇り、開花時期には園内に甘い香りが漂います。大切に育てられたバラは約110種・600株にもなり、春と秋にそれぞれ見頃を迎えます。春バラは花が大きく、花数も多いのが特徴です。

住所 美浜町日向75-2-6
交通 舞鶴若狭自動車道 若狭三方ICから約15分



青葉山

若狭富士とも呼ばれる青葉山は、山の姿だけでなく植生する花も素晴らしく、日本海植物の花がたくさん見られます。春にはユキワリソウや日本海側で育つ大きな葉と大きな花が特徴のスマレサイシン、イカリソウの日本海側の種であるトキワイカリソウ、ヤマリソウなど多彩な花を見ることができます。

住所 高浜町青郷地区
交通 舞鶴若狭自動車道大飯高浜ICから約25分(登山口の青葉山ハーバルビレッジまで)



池河内湿原

池河内湿原は市内を流れる笹の川の源流にあたり、県の自然環境保全地域に指定されています。多数の湿生植物の群落がみられ、なかでもヤナギトラノオとミズドクサは県内ではここだけに生育し、国内に分布する南限にあたります。

住所 敦賀市池河内
交通 北陸自動車道敦賀ICから約20分



中池見湿地

中池見湿地にはデンジソウやミズアオイ、マルバノサワトウガラシなど稲作と強く結びついた生物やミズトラノオ、ヤナギヌカボなど安定した湿地を好む生物が隣り合った環境で見られます。

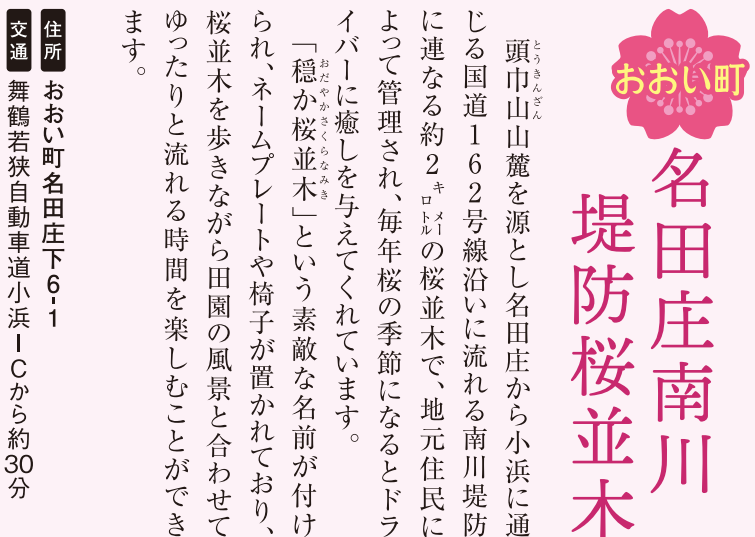
住所 敦賀市樺曲79号奥堀切
交通 北陸自動車道敦賀ICから約5分



住所 小浜市中井13-60
交通 舞鶴若狭自動車道小浜ICから約20分

妙祐寺の境内にある一本桜で、高さ17m、幹回り3mもある若狭を代表するしだれ桜で、市の天然記念物に指定されています。約130年前に山梨県の日蓮宗総本山久遠寺から苗木を持ち帰って植樹したと伝えられています。開花の時期にはライトアップされ、闇夜に浮かび上がるしだれ桜の美しさは必見です。

小浜市 妙祐寺の枝垂れ桜



住所 おおい町名田庄下6-1
交通 舞鶴若狭自動車道小浜ICから約30分



頭巾山山麓を源とし名田庄から小浜に通じる国道162号線沿いに流れる南川堤防に連なる約2kmの桜並木で、地元住民によつて管理され、毎年桜の季節になるとドライバーに癒しを与えています。「穏か桜並木」という素敵な名前が付けられ、ネームプレートや椅子が置かれており、桜並木を歩きながら田園の風景と合わせてゆつたりと流れる時間を楽しむことができます。

おおい町 名田庄南川堤防桜並木



住所 高浜町事代
交通 舞鶴若狭自動車道大飯高浜ICから約20分

高浜町の名勝「明鏡洞」がある城山公園は地元では有名な桜の名所で、広い芝生エリアもあり、家族でのお花見にもオススメです。公園内には遊歩道が整備され、さまざまな奇岩や若狭湾などの眺望が楽しめる展望台があります。青葉山に沈む美しい夕日は日本の夕陽百選に選ばれています。

高浜町 城山公園

まだまだあります!

敦賀・若狭エリアの桜の名所

- 常宮神社(敦賀市常宮13-16)
- 氣比神社(敦賀市曙町11-68)
- 若狭国吉城歴史資料館周辺(美浜町佐柿)
- 久々子水神公園(美浜町久々子)
- 水月湖畔(若狭町海山)
- 三方石観世音(若狭町三方22-1)

- 小浜公園(小浜市小浜香取)
- 若狭総合公園(小浜市北塩屋35-17)
- きのこの森(おおい町鹿野42-27)
- 佐分利街道(おおい町)
- 五色山公園(高浜町山中64-3-1)
- 日引ふれあい公園(高浜町日引)

若狭地域の主な桜スポット紹介サイト

福井県公式観光サイト
ふくいドットコム



福井県「若狭湾観光連盟」公式サイト
FUKUI 若狭ONE web





観光に関する問い合わせ先はこちら

港都つるが観光協会

<https://tsuruga-kanko.jp>

敦賀市神楽町1-1-5

TEL.0770(22)8167

敦賀観光案内所

敦賀市鉄輪町1-1-19

TEL.0770(21)8686

若狭美浜観光協会

<https://wakasa-mihama.jp/>

美浜町松原35-7

TEL.0770(32)0222

若狭三方五湖観光協会

<https://www.wakasa-miktagoko.jp/>

若狭町島浜122-31-1

TEL.0770(45)0113

若狭おばま観光協会

<https://www.wakasa-obama.jp/>

小浜市駅前町6-1

TEL.0770(52)3844

若狭湾観光連盟

<https://wakasabay.jp/>

小浜市遠敷1-101

TEL.0770(64)5640

おおい町観光協会

<https://www.wakasa-ohi.jp/>

おおい町成海1-8-5

TEL.0770(77)0025

若狭高浜観光協会

<https://wakasa-takahama.jp/>

高浜町宮崎77-1-8

TEL.0770(72)0338

交通アクセス

JR利用

大阪から 大阪駅～敦賀駅 ●特急サンダーバード【約1時間20分】 ●新快速【約2時間】

東京から 東京駅～敦賀駅 ●北陸新幹線【約3時間10分】 ●東海道新幹線－(米原乗換)－特急【約2時間45分】

名古屋から 名古屋駅～敦賀駅 ●東海道新幹線－(米原乗換)－特急【約1時間】 ●特急しらさぎ【約1時間40分】

高速バス利用

名古屋駅から敦賀ICまで1時間50分

車利用

大阪から 敦賀ICまでは、名神高速道路→北陸自動車道経由

東京から 敦賀ICまでは、東名高速道路→新東名高速道路→名神高速道路→北陸自動車道経由

名古屋から 敦賀ICまでは、名神高速道路→北陸自動車道経由

大阪から 車で敦賀ICまで 約2時間

東京から 車で敦賀ICまで 約5時間半

名古屋から 車で敦賀ICまで 約1時間半

○敦賀からJR小浜線での若狭の主要駅への移動時間・・・敦賀→約22分→美浜→約10分→三方→約20分→上中→15分→小浜→約20分→若狭本郷→約10分→若狭高浜→約20分→東舞鶴

○大阪从小浜への別ルート・・・・・・大阪→1時間19分(JR新快速敦賀行)→近江今津→1時間(JR西日本バス若江線)→小浜(途中、道の駅若狭熊川宿まで30分)

福井県内の電力関連PR施設

美浜原子力PRセンター(美浜町)

美浜原子力PRセンターでは25分の1発電所模型や原子炉内部を実物大の模型と映像でリアルに再現した体験シアター、VR(バーチャルリアリティ)による美浜発電所紹介などを体験できます。センター内1Fのカフェ「NEU」では水晶浜の美しい景色をご覧いただけます。

▶ガイド:開館時間は午前9時～午後5時、休館日は毎週月曜日(休館日が祝祭日の場合は翌平日)・年末年始

▶交通アクセス:舞鶴若狭自動車道「若狭美浜IC」から車で約20分/JR小浜線「美浜」駅下車 タクシー約30分

▶住所:福井県三方郡美浜町丹生

[Tel] 0770-39-1210

若狭たかはまエルどらんど(高浜町)

若狭たかはまエルどらんどはエネルギーを学ぶ体験型サイエンスパーク。全天候型の大温室「トロピカルワンダー」では、子どもから大人まで楽しめる空中アスレチックなどスリル満点のさまざまなアクティビティを体験できます。

▶ガイド:開館時間は午前9時30分～午後5時(空中アスレチックは午前10時～午後5時)、休館日は毎週月曜日(休館日が祝祭日の場合は翌平日)・年末年始。一部施設のみ有料。

▶交通アクセス:舞鶴若狭自動車道「大飯高浜IC」から車で約10分 JR小浜線「若狭和田」駅下車 徒歩約8分

▶住所:福井県大飯郡高浜町青戸4-1

[Tel] 0770-72-5890

エルガイアおおい(おおい町)

エルガイアおおいでは「考えよう!エネルギーの未来と地球の未来」と題し、松本零士氏プロデュースの宇宙発電所アトラクションやVR(バーチャルリアリティ)映像システムによる「原子力発電所見学ツアー」など楽しみながら学び、考え、発見できるミュージアムです。

▶ガイド:開館時間は午前9時～午後5時、休館日は毎週月曜日(休館日が祝祭日の場合は翌平日)・年末年始

▶交通アクセス:舞鶴若狭自動車道「小浜西IC」から車で約6分 JR小浜線「若狭本郷」駅下車 徒歩約20分

▶住所:福井県大飯郡おおい町成海1-2

[Tel] 0770-77-2144

※設備点検や天候等により、臨時休館となる場合があります。お出かけの際には事前に当該施設のホームページをご確認ください。

あのまちこの町【福井】

8

制作・発行：電気新聞西部総局

〒530-0005

大阪市北区中之島三十一番十六